

安全ブロック

メーカーH

昇降時の垂直移動や高所作業中での墜落事故を防止する器具です。「安全帯構造指針」に適合したリトラクタ式墜落阻止器具です。



規格寸法及び性能

長さ(m)	7.5	12	15	25
型式	KP-7.5	KP-12	KP-15	KP-25
寸法:横×縦×厚さ(mm)	198×262×90	198×262×90	218×287×90	257×329×122
質量(kg)	4.5	4.9	5.6	8.3
ワイヤー	A3号(航空機用炭素鋼ワイヤー)			
ロープ	径(mm) φ4.00			
最大使用質量(kg)	30~100			
停止距離(cm)	50~100			
衝撃荷重(kN)	3~4			
動作速度(m/sec)	約2			
ロープ戻り力(kg)	1~2			

引き寄せロープ規格寸法

長さ(m)	色
7.5	灰
12	緑
15	青
25	黄

※ガイドロープは販売品です。

※上記データは測定平均値で保証値ではありません。

動作速度	すべりクラッチが働くロープの引出し速度
ロープ戻り力	自動巻取り機能によるワイヤロープの引張り力
停止距離	使用体重 85kg の場合(使用体重が軽いと短くなり、重いと長くなります)

※停止距離および衝撃荷重は労働安全衛生総合研究所の「安全帯構造指針」に基づく試験方法でのものです。

安全仮設
(親綱・支柱・シート
ネット・手摺・治具)

設置例



使用例



安全ブロックはリトラクタ式墜落阻止器具といい、作業者が高所から落下するのを防止するためのものです。写真のようにフックを安全帯に引掛けて使用します。フックを引張るとキーパー本体からワイヤロープを引き出すことができますが、素早く引出す(使用者が落下する)とブレーキが動作します。また、ワイヤロープの自動巻取り(リトラクタ)機能を備えているため、ワイヤロープは常にピンと張った状態になります。

安全性能

リトラクタ式墜落阻止器具は落下時における作業者の安全確保はもちろん、短い距離で落下を止める際の衝撃軽減能力も重要です。ブレーキ機構として「すべりクラッチ」を採用することで衝撃荷重を3.5kN(公称)まで軽減し、万一の時にも人にやさしい性能を追求しました。

使用上の注意

ワイヤーは出しっぱなしにしないでください。サビや、劣化で正常に機能しなくなる恐れがあります。ワイヤーを戻す際はガイドロープを使ってゆっくりと戻してください、怪我や破損の可能性があります。使用前には必ず日次点検を行ってください。3年に1度の点検作業があります。万が一使用期間中に期限が切れたものは使用を止めご連絡をお願いします。